

P 2022 新人賞 PUPPET×PERFORMANCE 最終選考上演会

2023年2月18日(土) 19:00 / 19日(日) 14:00

料金 前売一般 ¥2,200 当日一般 ¥2,500
センター会員 ¥1,900 (事前申込に限る)

会場 損保ジャパン人形劇場ひまわりホール

P新人賞受賞団体

副賞賞金 **200,000円**

次年度ひまわりホールにて新作公演の招待上演を予定

観客賞受賞団体

副賞「どえりゃー名古屋めしセット」

▶P新人賞とは

P新人賞の「P」とは、人形劇(PUPPET)のP、オブジェ+身体によるパフォーマンス(PERFORMANCE)の「P」です。人形劇ジャンルの明日を担う斬新な才能を発掘するために開催されています。

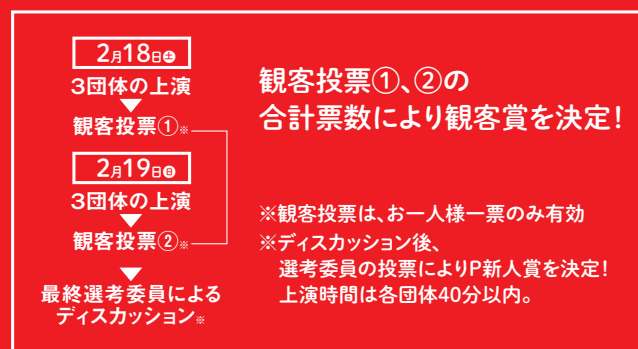
最終選考上演会では、選考委員ディスカッションによりP新人賞1作品を、観客の皆さんによる投票で観客賞1作品を決定!P新人賞受賞団体には副賞賞金20万円、P新人賞観客賞受賞団体には副賞「どえりゃー名古屋めしセット」をそれぞれ贈呈!

▶最終選考会上演作品

CORONA (愛知県・名古屋市)
『デヴォールチ』

魁士 (神奈川県・川崎市)
『Dumbshow』

特定非営利活動法人 **舞台アート工房・劇列車 (福岡県・久留米市)**
『どんぐりと山猫というはなし』



最終選考委員

小島祐未子(編集者・ライター)
玉木暢子(NPO法人国際人形劇連盟日本センター事務局長)
智春(演出家、振付家、肉体劇作家、クラウン、チキキ*パークウ主宰)
水谷イヅル(現代美術家)

P新人賞2022実行委員長

木村繁(演出家)

▶お申込み・お問い合わせ

特定非営利活動法人愛知人形劇センター

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-21

損保ジャパン名古屋ビル8F

TEL 052-212-7229 (平日:10:00~17:00) FAX 052-212-7309

mail@aichi-puppet.net

※お問い合わせは極力メールにてお願いいたします。



損保ジャパン人形劇場ひまわりホール
地下鉄桜通線久屋大通駅下車、
西改札1番出口西へ徒歩3分
損保ジャパン名古屋ビル19F

文化庁委託事業

「令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

主催 文化庁、特定非営利活動法人愛知人形劇センター

制作 特定非営利活動法人愛知人形劇センター

協賛 損害保険ジャパン株式会社

CORONA (光環) デヴォールチ

愛知県・名古屋市

上演時間:約40分



影絵人形操作: Ananto Wicaksono
映像: Yuiho Umeoka 音響: 山本雅史
制作補助: 西田有里

上演作品紹介

インドネシアの伝統芸能である影絵人形劇ワヤン・クリは、単に娯楽として親しまれているのみならず、古くから儀礼としての役割も担っており、本来は人と神々の世界を結ぶようなものであったと考えます。本作品では、そのようなワヤンの哲学的な価値、また芸術としての価値を考察し、映像と音楽との融合という現代のテクノロジーを使用した新しい方法によって再構築し、さらに深めようと試みています。伝統芸能の形式から逸脱することを恐れず、伝統芸能の本質を深めようとする試みとなります。

劇団プロフィール

2019年6月結成。ジョグジャカルタ出身のダラン(伝統的影絵芝居の人形遣い)として国内外で活動しているAnantoWicaksonoを中心に映像担当のYuihoUmeoka、音響担当の山本雅史の3名にて活動。(出演歴)2019年12月:Lacking Sound Festival、台北偶戲館(台北)2020年2月:サウンドパフォーマンスプラットホーム2020(愛知)。2022年9月:六本木アートナイト(東京)

魁士 Dumbshow

神奈川県・川崎市

上演時間:約35分



作・演出・出演: 魁士

上演作品紹介

タイトルのDumbshowとはセリフを使わないで意思を伝える為に使用されるマイムの事です。本作品でもセリフをほとんど使わず、パントマイムを使ったシチュエーションコント、コメディパフォーマンスをおこないます。ある場所のある部屋に暮らす神経質な一人の男の話。小さな事が気になってしまい眠れなくなってしまう、仕事が手につかなくなる。そんな誰もが体感したことがある出来事を面白おかしく演じています。

劇団プロフィール

2014年からコント、演劇、映画制作し、コントグループを結成しお笑い活動をする。2016年から東京で吉田明美パントマイム企画スクールに入所し、パントマイムを学ぶ。その後、様々なイベント、ライブなどに出演。年に一度パントマイムソロ公演を開催し、上演している。日常におこる出来事を面白おかしくパントマイムや簡単なマジックを使って演じている。見て下さった方が笑っていただける作品作りを心がけています。

特定非営利活動法人 舞台アート工房・劇列車 **どんぐりと山猫** というのはなし

福岡県・久留米市

上演時間:40分



原作: 宮沢賢治 脚色: かまほりしげる
演出: かまほりしげる
出演: かまほりしげる、やながなおこ、米満慶子
人形美術: やながなおこ

上演作品紹介

「どんぐりと山猫」は、ナンセンスでコミカルな童話です。でも物語のラストに、主人公一郎は我が家の前で孤独を背負って佇み、後悔します。展開とラストの異様なまでのコントラスト。それはなぜ?ここへのこだわりから、この人形演劇の主人公一郎は、現代の「学校にいけない子ども」となったのです。この上演作品は楽しんで観る方もいます。まるで我がことのように観る方もいます。そして、「学校にいけない子ども」は自分のこととして観てくれます。私たちの作品は、そんな作品です。

劇団プロフィール

私たちは「どんな子どもにも劇を!文化を!」をミッションとしたNPO。ですから人形劇団というよりも、社会課題の解決に文化からアプローチする団体。そういった方が正確かもしれません。人形劇創造と社会課題の解決を両立させていくと、どうしても歩みがのろくなります。二つの分野をつなげながら歩むのです。ですからかたつむりのような歩み。でも自負があるのです。それは地に足をつけて歩んでいること。だからへこたれないこと。これが、私たち劇列車です。

特定非営利活動法人 愛知人形劇センター

TEL 052-212-7229(平日10:00~17:00)
FAX 052-212-7309 mail@aichi-puppet.net
※お問い合わせは極力メールにてお願いいたします。

P新人賞特設ページ

http://aichi-puppet.net/p_newface/



これまでのP新人賞受賞団体

- P新人賞2011 PuppetTheaterゆめみトランク『やぎのおはなし』(愛知県)
- P新人賞2012 人形劇回ネンネムネムねむり鳥『幽霊(ネムリドリ・ゴースト・ストーリー)』(東京都)
- P新人賞2013 banko(バンコ)『さなぎのとき』(神奈川県)
- P新人賞2014 ベビー・ピー『山ぐるみ人形劇 桜の森の満開の下』(京都府)
- P新人賞2015 人形劇団望ノ社『DEBRIS』(栃木県)
- P新人賞2016 影の色彩ワヤンプロジェクト『夜叉が池』(愛知県)
- P新人賞2017 劇団オランダスタ『MANGAMAN』(愛知県)
- P新人賞2018 LimLim Puppets『空き地のおうち』(愛知県)
- P新人賞2019 横山てんこ(genre:Gray)『待つ』(東京都)
- P新人賞2020 劇団野らぼう『あの日から彼は私のことをしげると呼ぶようになった』(長野県)
- P新人賞2021 APINUN『牛』(東京都)